

Sustainable Kyushu

さすてなぶる九州

株式会社 アダル

代表取締役社長

武野 龍氏

Ryu Takeno

取引店／福岡銀行博多駅東支店



## 業務用家具メーカーの新たな挑戦。 残材の再利用、国産い草を使った製品開発で、 持続可能な社会や地域環境に貢献する。

飲食店のイスの修理から始まり、お客さまのご要望に応え続けて69年。株式会社アダルは今や全国各地に展開する事業所を通じて、飲食店、オフィス、病院などの業務用家具を手掛けられています。業務用であるからこそ、さまざまなお客様にとつて心地よい製品を一つ一つ丁寧に、長く愛用できる家具づくりに徹底的にこだわり、どんな時も挑戦を続けてこられました。

その中で、アダルではSDGsの活動に乗り出し、社員からアイデアを募集して実践されています。残材を活用したオリジナルノベルティー制作、国産い草の産業活性化につながる新ブランドの展開などの具体的な活動について、武野龍社長にお話を伺いました。

### 業務用家具カタログの先駆け 常に新しい挑戦を続ける

当社は、業務用家具の企画・製造から販売までを一貫して行っている会社です。誰もが訪れたことがあるカフェやレストラン、病院、ホテルなどの公共空間からオフィス空間に至るまで、当社の取り扱う製品は、あらゆるシーンでご利用いただき、さりげなく人々の日常生活を支えています。

始まりは1953年、私の祖父である武野六郎が福岡市博多区住吉でイスの修理を主とする「イ Sya 商会」という小さな個人商店を開業したことでした。当時、誰も手掛けていなかった

数多ある博多の飲食店のイスの修理を引き受けることを専業とし、そうした依頼を受けるうち、仕事の丁寧さに信頼を得て「こういう家具をつくってくれないか」というお客さまの声を聞くようになったのです。そうしてオーダーメイド家具の製作を手掛けるようになりました。

1968年には現会長ファウンダーの武野重美が「株式会社イ Sya 商会」を設立。現在の福岡市博多区板付に工場を建設し、一貫した生産体制を確立しました。業務用の家具は、確かな品質はもちろんのこと、価格や納期など、さまざまな面でお客様のニーズや社会のニーズに応じていく必要があります。また、世界にただ一つだけの家具やこれまでにない新しい空間を生み出すために、常にチャレンジ精神と斬新なアイデアを持ってオリジナルティーあふれる製品を打ち出さなければなりません。こうして創業から69年間、常に歩み続けてまいりました。

そのチャレンジの一つが1969年にスタートした業務用家具カタログです。当時、現会長ファウンダーがヨーロッパに視察に出掛けた際に、家具のカタログの存在を知り、それまで日本にはなかった業務用の家具カタログを作成。今やカタログでの販売は業界の常識となっていますが、当社の取り組みは業界でも先駆けと言えるものでした。

1990年には、社名を「株式会社アダル」に変更。ADALは「Adviser for Amenity」(快適な生活空間のよきアドバイザー)の頭文字をとって名付けました。また、同時に本社ビルを福岡市の金の隈に移転新築しています。太宰府ICと福岡市内中心部を結ぶ都市高速道路を通ったことがある方ならご存じかと思いますが、あの屋上に目立つ赤い球体の看板がある、そう、あのビルです。設置後から、「あれは何だ」とたびたび話題になっていますが、社名も何も記載のないその看板は、大きな宣伝効果をもたらしてくれています。

その後、2020年5月には糟屋郡宇美町に総合工場を移転新築しました。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、オフィス家具に

求められるものが大きく変わってきています。リモートワークをはじめとする自由な働き方が広まり、フリーアドレスに対応したデスクやテーブルなど、ニューノーマルなオフィス空間に向けた製品が求められるようになっていきます。当社はそのような社会の変化にも対応しつつ、お客様のイメージに相応しい空間をいかに創り上げていくか、細かな打ち合わせを重ねて、完成させていくことを大切にしています。

## 家具の残材を活用した

### オリジナルノベルティーが好評

当社の持つアイデアや創造力を活かすとともに、何よりも社員が生き生きと働ける環境を大切にしたいと考えた時、SDGs活動への取り組みが自然と始まりました。

業務用の家具は、修理を繰り返しながら何十年も使い続けるもので、それ自体がすでにSDGsの理念に沿ったものであると言えるでしょう。例えば40年以上も続く昔ながらの喫茶店に、「イスマ商会」のタグが付いたイスが今なお使われていたりもします。当社は、イス

生地の張り替えやアフターメンテナンスも積極的に行っており、長くお使いいただけることを前提に、製品を生み出しています。

また、製造過程において、どうしても生まれてしまう木材の残材に関しては、チップ状に粉砕して提携先の農家に土壌改良の原料として供給したり、煙がほとんど出ない環境配慮型の工場敷地内の焼却炉で燃やし、そこで発生した熱を木材乾燥窯の熱源として再利用したりする対策も整えています。

木材や布などの残材は、自社での活用も始めました。残材をオリジナルのノベルティーグッズとしてデザイン・製作し、見学に来られたお客様などにお土産としてお渡ししています。木製のドアストッパーの製造は、刃物が3次元に移動し、自由な形状の加工を可能とする新しく導入された「多軸CNC加工機械」をフル活用して生まれました。チーズのような遊び心のあるデザインで、使わない時はドアのノブにひっかけられる紐付きというアイデアで、インテリアのアクセントにもなります。

排出される張地廃材は、これまで近郊のガレージセールなどで提供していましたが、それ

Sustainable  
Kyushu



2



1



5



4



3



7



6

1. 総合工場内部の様子／2. イス張工程について説明する武野社長／3. 木の残材で製作したドアストッパー／4. 張地廃材で製作したオリジナルのトートバッグ／5. 国産い草を使ったLook into Natureのシェーズロング／6. 煙がほとんど出ない環境配慮型の焼却炉、焼却時の熱を隣接する木材乾燥窯の熱源としても利用できる／7. 敷地内で栽培した無臭ニンニク

でも余ったものは一定期間保管の後、廃棄処分していました。しかし、それではもったいないと、生産ロスを減らす取り組みの一つとして、残材張地をアップサイクルし、オリジナルのトートバッグを製作しました。これには、国内では導入企業の少ない希少なコンピュータ制御ミシンを活用した新技術「デザインステッチ」を採用し、「あづま袋」という日本古来のデザインとなっています。頑丈な椅子用張地を使っているため、耐久性にも非常に優れており、お客様からご好評頂いております。これら残材を利用したアイテムは、社内からアイデアが次々と出てきており、今後さらに種類が増えていくものと思います。

また、木材の残材は、意外な形で活用もされています。残材を粉末状にして肥料化し、その肥料を使って、工場の裏地の畑で、約1万株の無臭ニンニクの栽培に挑戦しました。植え付けや収穫には、社員だけでなくその家族も参加しています。収穫したニンニクの成分分析を依頼したところ、残材を使った肥料による効果かどうかはまだわかりませんが、ブランドにんにくに匹敵する糖度とのお墨付きをいただ

きました。このニンニクは当社からのお中元としてお世話になった方にお届けしました。

SDGsの一環として始めた事業ではありましたが、この畑作業が社員やその家族の新たな交流の場になりました。これからも別の野菜の栽培に挑戦したり、畑の横にキャンプ場を整備したりして、社員が楽しめる場をもっと増やしていけたらと思っています。

### 国産い草の素晴らしさに着目 新たなブランドを展開

もちろん、製品にもSDGsの理念が生きています。それが、日本で1500年もの歴史があるい草を用いた家具づくりです。い草には、悪臭や有害物質を吸着する機能、部屋の湿度を調整する機能、汚れにくい、燃えにくい特性、香りのリラックス効果、強靱で高い耐久性があります。国内では熊本県八代地方が全国のい草生産のほとんどを占めているものの、現在日本で使用されているい草の多くは中国産という状況です。この貴重な国産い草を使った家具で、その良さを広めると同時に、



対談中の武野社長

国内でのい草の生産量を増やし、産業を活性化させたいという願いのもと、い草を使ったサステイナブルブランド「Look into Nature」を立ち上げました。日本の風景に溶け込み、

## Sustainable Kyushu

日本人に馴染む、この  
Look into Nature  
は、その思いに共感  
いただいた多くの方  
たちにご支持をいた  
だいて

います。  
ごく最近では、家具  
を一定期間利用できる  
サブスクリプションサー  
ビスも始まっており、業  
界全体が大きく変わっ  
ていくことが予想され  
ます。その中であって当  
社は、家具は消耗品で  
はなく、永くお使いい  
ただけるものであつてほ  
しいと願っています。そ  
のためには耐久性の強  
化、さらには修理やリメ  
イクできる製品を生み  
出すことも、SDGsの  
理念と一致するのでは  
ないかと思っています。



右から武野社長、福井支店長(福岡銀行)

### 株式会社 アダル

■本社所在地：〒812-0863 福岡市博多区金の隈3丁目13-2

■電話番号：092-504-4141

■事業内容：業務用イス・テーブル・什器などの製造卸販売、  
その他インテリア資材販売及び設計・施工

■事業所：福岡本社、東京支店、名古屋営業所、大阪支店、北日本支店(仙台営業所)、南九州支店(熊本営業所)、札幌営業所、広島営業所、北九州営業所、長崎営業所、大分営業所、宮崎営業所、鹿児島営業所、沖縄営業所、総合工場・物流センターほか

